

10月31日(土)

特別講演1 15:20～16:20 H会場 大ホール

慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 診療の最前線

座長:宮村 充彦 (高知大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤部長・教授)

講師:横山 彰仁 (高知大学医学部附属病院 病院長 血液・呼吸器内科学 教授)

シンポジウム1 9:30～11:30 H会場 大ホール

セルフメディケーションと産官学連携

座長:堀岡 広稔 (高知県薬剤師会 専務理事)

竹島 定江 (高知県薬剤師会 理事)

1. セルフメディケーションと機能性食品

水上 元 (高知県立牧野植物園 園長)

2. 食品の機能性を通じた「まち」づくり

受田 浩之 (高知大学教育研究部 総合科学系 生命環境医学部門 教授
高知大学地域連携推進センター センター長)

3. 食品の新たな機能性表示制度を活用した産業振興について

～健康食品等の機能性表示と四国産品の6次産業化推進プロジェクト～

森 学 (高知県商工労働部 新産業推進課 課長)

4. 期待される薬局の機能と薬剤師の役割

藤原 英憲 (公益社団法人日本薬剤師会 常務理事)

シンポジウム2 13:10～15:10 H会場 大ホール

改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムにおける実務実習

座長:宮村 充彦 (高知大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤部長・教授)

難波 弘行 (松山大学薬学部臨床薬学教育研究センター 教授)

1. 改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムにおける実務実習— 病院実習で何をすればよいのか

松原 和夫 (京都大学医学部附属病院薬剤部 部長・教授)

2. 薬学実務実習に関するガイドラインに沿った薬局実習に向けて

鈴木 匡 (名古屋市立大学大学院薬学研究科 臨床薬学教育研究センター 教授)

3. 改訂コアカリに対応した実務実習～大学はどのように対処すればよいか～

吉富 博則 (福山大学 薬学部 教授)

ランチョンセミナー1 12:00～13:00 D会場 大講義室

モニターしにくくなった抗凝固薬治療 ～臨床試験結果と薬物動態学的知識をどう活かすか?～

座長:木平 健治 (広島国際大学 薬学部 教授)

演者:松本 直樹 (聖マリアンナ医科大学 薬理学 教授)

共催:第一三共株式会社

ランチョンセミナー 2 12:00～13:00 E会場 第1展示室

大量の飲み残し薬の現状・原因そして対策

座長：川島 克啓 (独立行政法人地域医療機能推進機構 高知西病院 薬剤科長)

演者：川添 哲嗣 (医療法人つくし会 南国病院 薬剤部長)

共催：沢井製薬株式会社

ランチョンセミナー 3 12:00～13:00 F会場 第2展示室

新規糖尿病治療薬 (SGLT2阻害薬) を使い始めて — 臨床医の視点から —

座長：小松 めぐみ (社会医療法人 仁生会 細木病院 薬剤室 室長)

演者：深田 順一 (社会医療法人 仁生会 三愛病院 院長)

共催：小野薬品工業株式会社

ランチョンセミナー 4 12:00～13:00 G会場 小ホール

肥満に伴う生活習慣病と薬物治療

座長：直良 浩司 (島根大学医学部附属病院 教授・薬剤部長)

演者：西原 利治 (高知大学医学部消化器内科学 教授)

共催：エーザイ株式会社

ランチョンセミナー 5 12:00～13:00 H会場 大ホール

手作り薬薬連携とリスクマネジメント—国民と研究者の視点から考える—

座長：宮村 充彦 (高知大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤部長・教授)

演者：澤田 康文 (東京大学大学院 薬学系研究科 育薬学講座 教授)

共催：日医工株式会社

ランチョンセミナー 6 12:00～13:00 西会場 ホテル日航高知旭ロイヤルゴールデンパシフィック西

薬剤部長の視点から見た医療マネジメント ～バイオシミラーの動向を含めて～

座長：山本 創一 (高知医療センター 薬剤局長)

演者：佐藤 透 (済生会横浜市南部病院 薬剤部長・診療支援部長)

共催：日本化薬株式会社

ランチョンセミナー 7 12:00～13:00 東会場 ホテル日航高知旭ロイヤルゴールデンパシフィック東

①糖尿病治療薬と体内動態

②糖尿病の患者指導は病識とライフスタイルの把握から始まる

座長：矢野 光 (医療法人緑風会 海里マリン病院 顧問)

演者：①井上 智喜 (一般財団法人永頼会 松山市民病院 薬剤部長)

②中島 弘文 (医療法人和風会 中島病院 院長)

共催：日本イーライリリー株式会社

ランチョンセミナー 8 12:00 ~ 13:00 I会場 四国医療工学専門学校 すみれホール

慢性疼痛症例へのオピオイド（非麻薬性）鎮痛薬の使用について

座長：三浦 雅典 （幡多けんみん病院 薬剤科 薬剤長）

演者：青野 寛 （高知医療センター ペインクリニック科 科長）

共催：久光製薬株式会社

イブニングセミナー 1 16:30 ~ 17:30 D会場 大講義室

安全で衛生的な医療環境を保つために

座長：石澤 啓介 （徳島大学大学院医歯薬学研究部 臨床薬学分野 教授／徳島大学病院 薬剤部長）

演者：尾家 重治 （山口大学病院 薬剤部 准教授）

共催：株式会社大塚製薬工場

イブニングセミナー 2 16:30 ~ 17:30 E会場 第1展示室

主な感染症の基本的なマネジメント

座長：八木 祐助 （高知大学医学部附属病院 薬剤部 薬務室長）

演者：武内 世生 （高知大学病院 総合診療部 病院教授）

共催：塩野義製薬株式会社

イブニングセミナー 3 16:30 ~ 17:30 F会場 第2展示室

医政局長通知（チーム医療の推進）の具体化～中規模病院の取り組み～

座長：近藤 典子 （医療法人地塩会 南国中央病院 薬局長）

演者：田中 照夫 （社会医療法人 仁生会 細木病院 医療技術部長・薬剤室顧問）

共催：ニプロ株式会社

イブニングセミナー 4 16:30 ~ 17:30 G会場 小ホール

SGLT2阻害薬カナグリフロジンの創製—パイオニアの挑戦—

座長：芳地 一 （香川県病院薬剤師会 会長）

演者：荒川 健司 （田辺三菱製薬(株) 育薬本部 メディカルサイエンスセンター 研究・育薬部 専門部長）

共催：田辺三菱製薬株式会社

11月1日(日)

日本薬学会奨励賞受賞講演

9:00 ~ 11:30 H会場 大ホール

小林 隆信 【徳島文理大学 香川薬学部・助教】

「神経分化誘導過程における *Tal2* 遺伝子の発現と調節」

座長：宮澤 宏 【徳島文理大学 香川薬学部】

杉本 幸子 【広島大学大学院 医歯薬保健学研究院・准教授】

「広島県産未開拓植物のサポニンを中心とした化学的研究」

座長：松浪 勝義 【広島大学大学院 医歯薬保健学研究院】

田邊 知孝 【松山大学 薬学部・講師】

「病原ビブリオにおける鉄獲得系遺伝子の発現制御機構」

座長：山中 浩泰 【広島国際大学 薬学部】

畠山 大 【徳島文理大学 薬学部・准教授】

「新薬開発を目指したインフルエンザウイルス RNA 合成酵素の構造機能学的基盤研究」

座長：葛原 隆 【徳島文理大学 薬学部】

横田 淳子 【高知大学医学部附属病院 薬剤部・副薬剤部長】

「天然素材の予防医学への応用」

座長：石澤 啓介 【徳島大学病院 薬剤部】

シンポジウム3

9:30 ~ 11:30 G会場 小ホール

慢性期医療における病棟薬剤業務と多職種連携で取り組む地域連携

座長：賀勢 泰子 (医療法人久仁会 鳴門山上病院)

川島 克啓 (独立行政法人 地域医療機能推進機構 高知西病院 薬剤科長)

1. 慢性期医療における持参薬管理とポリファーマシー対策

大和 薫 (医療法人博愛会 博愛記念病院 薬剤科 薬剤部長)

2. 慢性期医療における病棟薬剤業務とポリファーマシー対応について —療養病床における薬剤師としての係り—

足岡 秀樹 (松江生協病院 薬剤部 副薬剤部長)

3. 地域包括ケア時代を見据えた地域多職種連携による退院支援

川添 哲嗣 (医療法人つくし会 南国病院 薬剤部)

4. 中小病院における薬剤師業務の現状と展望 —高齢者社会に対して薬剤師は何をすべきか—

田中 協 (社会医療法人アルデバラン さっぽろ二十四軒病院 薬剤部 部長)

特別講演2

13:20 ~ 14:20 H会場 大ホール

これからの時代に求められる薬剤師像

座長：西森 康夫 (高知県薬剤師会 会長)

講師：山本 信夫 (公益社団法人日本薬剤師会 会長)

シンポジウム4

13:20 ~ 15:20 G会場 小ホール

災害医療について

座長：矢野 光 (海里マリン病院)
門田 亜紀 (高知大学医学部附属病院)

1. 災害時、薬剤師が立ち上がるためには
名倉 弘哲 (岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 薬学系 教授)
2. 災害時における薬剤師活動 (高知県の取り組み)
西森 郷子 (高知県健康政策部 医事薬務課 課長)
3. 災害時の医薬品供給の質を高めるために
小林 映子 (日本赤十字社医療センター 薬剤部・国際医療救護部)
4. 南海トラフ地震に総力戦で立ち向かう
西山 謹吾 (高知赤十字病院 救命救急センター長・救急部長)

モーニングセミナー 1

8:00 ~ 9:00 G会場 小ホール

睡眠薬の適正使用に関する取り組み

座長：楠瀬 正彦 (高知大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長)
演者：高橋 結花 (東京女子医科大学病院 薬剤部 薬剤師長)
共催：MSD株式会社

ランチョンセミナー 9

12:00 ~ 13:00 D会場 大講義室

後発医薬品の使用推進に向けて

座長：島田 美樹 (鳥取大学医学部附属病院 教授・薬剤部長)
演者：柴田 敏之 (京都薬科大学 薬物動態学分野 教授)
共催：東和薬品株式会社

ランチョンセミナー 10

12:00 ~ 13:00 E会場 第1展示室

大腸癌治療の最前線

座長：小野川雅英 (高知赤十字病院 薬剤部 薬剤管理指導課 課長)
演者：小林 道也 (高知大学医学部外科学講座 臨床腫瘍・低侵襲治療学 教授)
共催：中外製薬株式会社

ランチョンセミナー 11

12:00 ~ 13:00 F会場 第2展示室

なぜあの先生は長時間作用型GLP-1受容体作動薬を使うのか？～週1回GLP-1製剤による治療の実際～

座長：横田 淳子 (高知大学 医学部 臨床准教授 / 高知大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長)
演者：古川 慎哉 (愛媛大学大学院医学系研究科 疫学・予防医学講座 准教授)
共催：アストラゼネカ株式会社

ランチョンセミナー 12 12:00 ~ 13:00 G会場 小ホール

薬剤師に期待すること～患者・家族の立場から～

座長：千堂 年昭 (国立大学法人 岡山大学病院 教授・薬剤部長)

演者：野田真由美 (がん患者アドボカシーNPO法人 支えあう会「α」 副理事長)

共催：テバ製薬株式会社

ランチョンセミナー 13 12:00 ~ 13:00 H会場 大ホール

医療制度・診療報酬の今後の行方と薬剤師の関わり

座長：荒木 博陽 (愛媛大学医学部附属病院 教授・薬剤部長)

演者：川上 純一 (浜松医科大学 薬剤部長・教授)

共催：武田薬品工業株式会社

ランチョンセミナー 14 12:00 ~ 13:00 I会場 四国医療工学専門学校 すみれホール

CKDにおけるリン対策—経口リン吸着薬の使い分け—

座長：筒井 由佳 (社会医療法人近森会 近森病院 薬剤部 部長)

演者：稲葉 雅章 (大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学 教授)

共催：バイエル薬品株式会社

市民公開講座 15:00 ~ 17:00 H会場 大ホール

座長：天倉 吉章 (松山大学 薬学部 教授)

古川 美子 (松山大学 薬学部 教授)

食べ物で病気の治療や予防は可能か—生薬学の立場から

講師：水上 元 (高知県立牧野植物園 園長)

薬剤師に期待すること～患者・家族の立場から～

講師：野田真由美 (NPO法人 支えあう会「α」 副理事長)